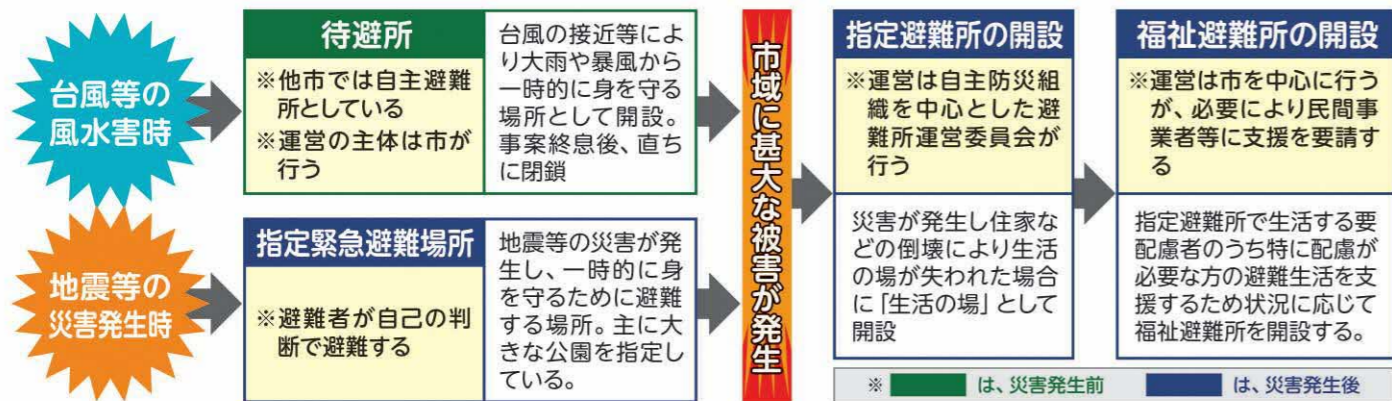


避難所等の役割

自宅の安全が確保できる場合は、在宅避難を検討してください。



自宅で避難(在宅避難)する場合の注意

1 周囲が浸水してからの自宅外避難は危険ですのでやめましょう

水害時の避難行動の目安として「避難行動判定フロー(→ p.12)」を確認してください。

2 避難の種類②: 垂直避難

周囲が浸水している場合は、自宅の高い所に移動しましょう(垂直避難)。

地下室や低い場所での避難は避けましょう。水圧でドアが開かなくなり危険です。



家の上階へ避難!



低い場所での避難は避けましょう!

訓練

3 停電したら、断水したら、ガスが止まったら……

備蓄食料を食べる際には、食べる順番を工夫すると、より長期間食料を確保することができます。



①まず、冷蔵庫内の食品から！
停電すると食材がわるくなってしまうので、先に食べましょう。



②次に買い置き食材
保存期限が短い買い置き食材を食べましょう。



③最後に災害用備蓄食品
長期間保存できる災害用の非常食は、最後に食べましょう。

ライフライン情報
(千葉県防災ポータルサイト)

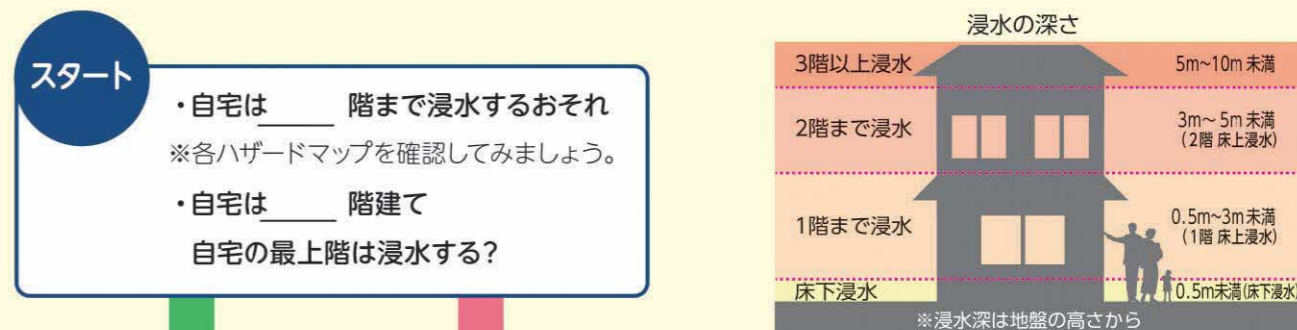
電気・ガス・水道などの状況を確認できます。
http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/X_PUB_VF_LifeLineInformation



避難行動判定フロー

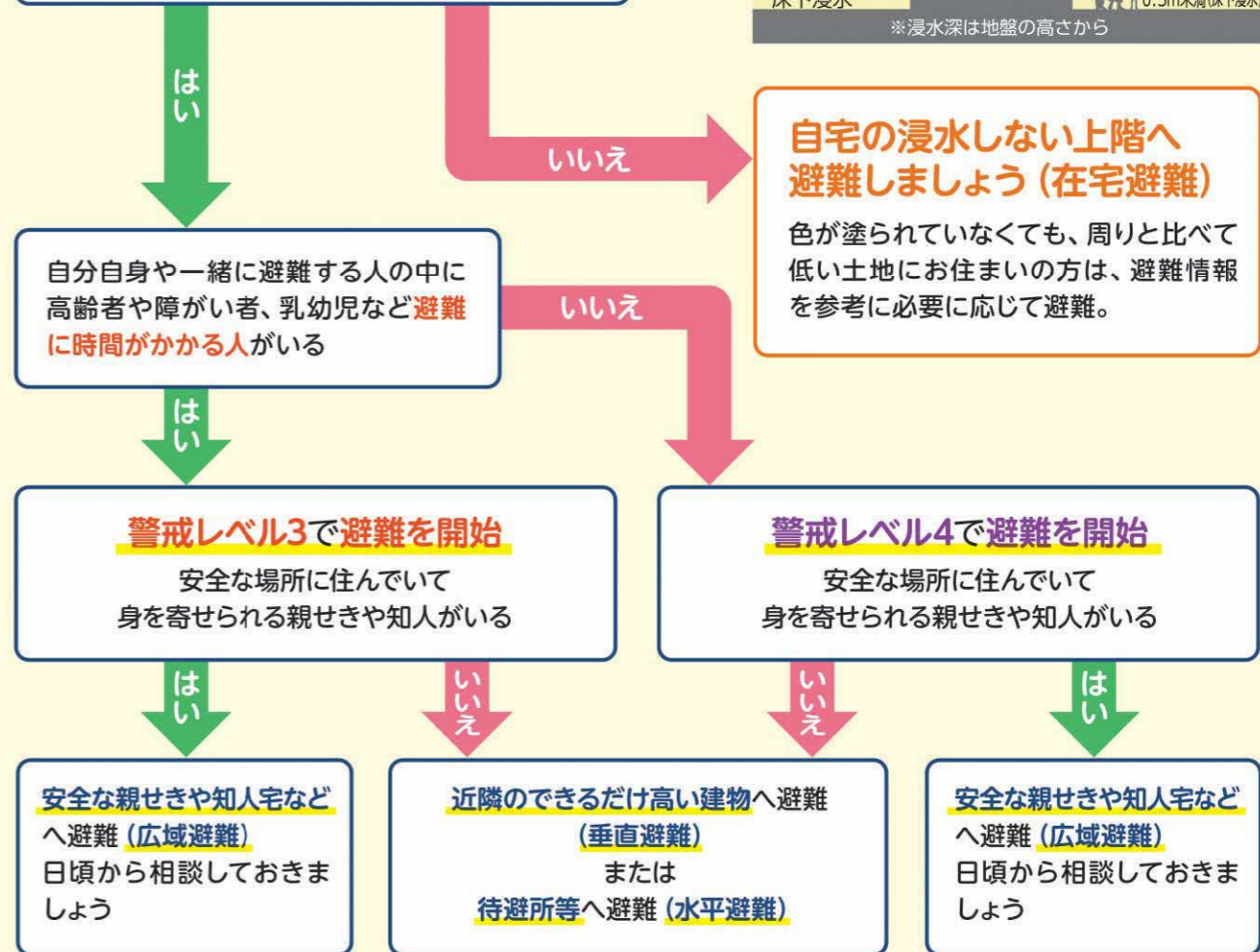
あなたの家の水害リスクと避難行動の目安をチェック!

別紙の地図で **江戸川氾濫** **小規模河川氾濫** **内水氾濫** **高潮** の浸水深を確認しよう!



スタート

- 自宅は__階まで浸水するおそれ
※各ハザードマップを確認してみましょう。
- 自宅は__階建て
自宅の最上階は浸水する?



いずれの場合も、安全な避難経路を普段から確認しておきましょう!

避難する場合は以下のポイントを確認し安全に避難しましょう!

- 大雨時の屋外避難は危険です。
- 避難に時間を要する方とその支援をする方は「警戒レベル3」、その他の方は「警戒レベル4」で避難を開始してください。

避難する際は、近所の人にも声を掛け、互いに助け合いましょう!